

【プレスリリース】

## 2020年7月の活動ご報告

2020年8月7日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都品川区、代表 大島克俊。以下 PAA と略）では、ぱちんこ業界における広告・宣伝等のより一層の適正化実現に様々な角度から取り組んでおりますが、7月の活動を次のとおりご報告いたします。

### 理事会 （7月29日開催）※ウェブ会議

大島理事長は、アフターコロナと言っていたが、コロナと向き合いながら物事を進めていく時代となった。こうした状況の中でホール経営企業の広告費削減の動きは強く、その影響を一番受けているのが当会員企業と思う。とはいえ、少しずつではあるが広告活動再開も始まった。業界全体の取り組みとして、21世紀会でも業界広報に関する動きが出ている。コロナに関わるネガティブ報道への対応の必要性もあり、広報が先行しているが、個人的には広告も両輪として動きが出てくると思う。PAAもWGが中心となって活動の活発化を進めていきたい、と挨拶した。

篠原相談役からは、コロナ禍の影響を受けたホールの業績推移や、21世紀会で現在課題とされている、自主規制である経過措置を順守しないホールに対してのペナルティ考察と、業界の広報についての提案について。さらには、風営法に基づく立ち入り調査実施の実情他、多岐にわたる情報共有をいただいた。

柳井参与からは、世界的にも伸長しており、国内でも市場規模が200～300億円へと成長しているインフルエンサー広告について、その効果の可能性を広げると同時にリスク軽減要因を考察し脇を固めていくのが良いのではないかと思う、とのお話をいただいた。

活動報告では、次の各項が担当理事よりなされた。

- ・会員の情報共有強化ツールPASS（ぱちんこ広告宣伝サーチシステム）をベータ版での実績を踏まえ、第2フェーズに進める
  - ・PAA-AD ネットワークWGを6月30日に開催。7月17日に実施した第2回目の販売代理店向け説明会の実施を報告。リリースした通り、8月1日からオープンとなるが、具体例をお見せしながら引き続き定期的に同説明会開催予定
  - ・ギャンブル等依存問題検討WG開催。県遊協で実施された勉強会が全国組織でも話題となっていたとの報告をいただいた。コロナ対策を踏まえ、8月以降もご案内を進めていく予定
  - ・“ぱちんこ業界における広告宣伝の在り方を考える” 広告・宣伝WGを7月28日に開催し、研究の方向性やテーマなどが協議された。WGへの参加者を募集するとともに、取り組むべきテーマを会員に募った 他
- 以上

#### 【一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。大島克俊理事長。1. ぱちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2. ファンとぱちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3. 広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。 会員企業66社（2020年7月現在）。

#### ■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピラス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: [pr@paa.or.jp](mailto:pr@paa.or.jp)